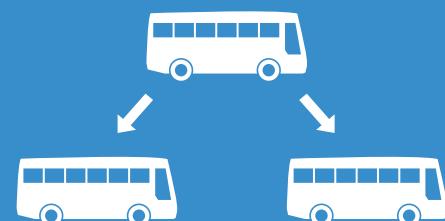
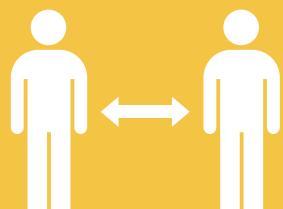




新しい大学生活様式

with covid-19

— 宇都宮大学では —





受験生の皆さん・保護者の皆さん

高校での学生活動も始まり、忙しい毎日をおくられていると思います。一方で、大学入試や大学での生活に関しまして、不安な毎日を過ごされているかもしれません。

私ども、宇都宮大学では「Leave no one behind」を合い言葉に、安心して大学生活を送るための取り組みを進めており、ここにご紹介いたします。



安心な大学生活様式に関して

宇都宮大学では、
covid-19 について情報収集と対策について
毎週定期的に会議を行い、速やかに情報発信を行ってきました。

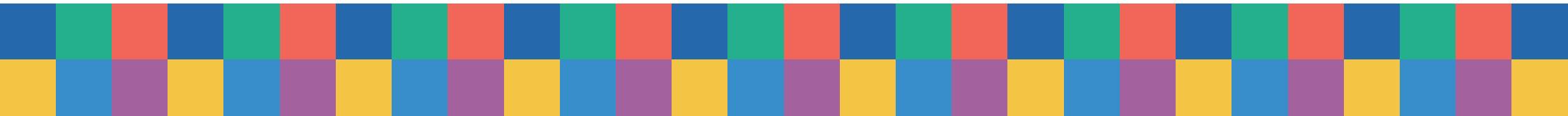
いち早くメディア講義の実施を決定し、
4/20～開始しました



経済的に困窮している
学生のための手厚い
支援を行っています
(総額2億円)



メディア講義であっても
きめの細かいメンタル
サポートを行っています



covid-19 は、未だ決定的な予防対策がなく、予断を許さない状況です。

しかし、我々は積極的に対応を進めます。実験実習などを中心に、一部の授業のみ7月から対面授業を始め、多くは9月に集中して実施致します。なお、10月からの後期は、対面授業を10月に集中し、11月よりメディア講義を行う事を予定しています。対面授業行う時の環境として、



建物や教室に消毒薬を設置します



教室内での座席は密にならないよう配置します



教職員と学生はマスクを着用します



実験などは班を複数設置し、ソーシャルディスタンスを維持します



現場への移動時のバスも座席が隣合わないよう、複数台配車します



保健管理センターと協力して、体温計測など常に学生の健康状態を注視します

科学的知見に基づき、適切に対応します。

もちろん、これだけでは十分ではないのかもしれません。

しかし、私たちは、「だれ一人取り残さない」という精神を基本に、安心して皆さんができる環境と質の高い学びを提供することをお約束します。そして、そのための取り組みを前へ、前へ進めていきます。是非心配せずに、宇都宮大学にいらして下さい。